

2019-20年度 第4回地区規定審議委員会 議事録

開催日時 2020年 2月 3日（月）17：30～19：15

開催場所 西村屋和味旬彩

議事録作成者 委員長 工 藤 涼 二

1. 開会（定刻どおり）

工藤委員長より開会宣言の後、出席者の確認を行った。

2. 挨拶

浅木ガバナーより開会のご挨拶をいただいた。

3. 出席者（正確に記録してください）

別紙のとおり（委員会の欄に○印のある委員）－省略－

4. 審議事項及び協議事項

(1) 前回委員会の議事録の確認を行った（工藤委員長）。【議題2】

宇尾委員からの問題提起の内容について林知宏委員から質問があったので再度確認した。宇尾委員の問題提起は、

「2019COLにおいて、マイクアップの期間が例会の前後2週間から当年度以内に改正されたが、標準定款第10条第7節の規定の文言からは、従前から特にこれに限定されず広く出席義務全般について定款に優先する内容を細則で取り決めることができたと解釈できるが、それでよいか。」

というものであり、滝澤代表議員に確認していただき、宇尾委員の貴見のとおりであったということである。

(2) 職業奉仕の理念について（大内委員）【議題3】

ロータリーの友1月号「職業奉仕特集」を題材として、大内委員から別紙レジュメに基づき「職業奉仕」についての解説をしていただいた。

※最近、RIと日本国内のRC間において、また日本国内のRC間においても理解や考えの対立が見られる「職業奉仕とRIとの関係」について、委員会内の理解を深めるためにお願いしたものである。

(3) 2020COR及び2022COLの準備について（議題4及び5）

①工藤委員長から過去の当地区からの提案項目資料について説明した。

- ②たたき台として委員長から提出された 2022COL への 2 つの案について協議し、特に反対の声はなかったが、中村 PG からは、制度面よりもっと根本的なロータリーの精神についての提案を検討すべきであるとのご意見があった。
- ③大内委員からは、同委員が規定審議会委員長であったときは、RI の審議内容の透明性（公開性）を高める方向で提案してきたとの発言があった。
- ④富田副委員長から、⑦決議案として a 例会重視、b 団体奉仕から個人奉仕へ、という観点からの提案を考えている。①制定案として a クラブの目的に係る条項は変更すべきであるが、b ロータリーの目的に係る条項は変更する必要がないとの観点からの提案を考えている、との発言があった。
- ⑤過去に当地区から提案したもので認められなかつたものの名からでもよいので、今月中に各委員が意見を提出することが決議された。
- ⑥早急に地区内の各クラブに声をかけて提案を募ること、及び日程の都合上、締め切りは 3 月上旬とすべきであることが了承された。

5. 立法案検討会の日程について

- (1) COR については電子郵便投票、COL についてのみ立法案検討会を開催する案も出たが、双方を合わせて立法案検討会を開催することが決議された。
- (2) 日程は、昨年と同時期の 5 月 23 日（土） として浅木ガバナー、高瀬ガバナー エレクトにご予定いただいた。

6 次回以降の開催日時・場所について

改めて日程調整をするが、次回が 3 月中旬～下旬、次々回が 4 月中旬～下旬となる見込みである。

7. 閉会

- 高瀬ガバナーエレクトから次年度の RI 会長方針に絡んで、次の 4 つの点についてクラブのビジョン（行動規範）を作ってほしいとのお話があった。
- (1)ローターアクトを含めて新クラブの立上げ。(2)毎年最低 1 回の戦略会議を開き「5 年後のクラブ像」や「クラブは会員にどのような価値を付与できるか」について協議してほしい。(3)新入会員の増強。(4)ポリオ撲滅。

議事録確認日	2020年2月10日
ガバナー署名	浅木章介